

令和4年度11月補正予算案について

1 概要

コロナ禍における原油価格・物価高騰対策のほか、早急に対応すべきものなどについて措置し、総額**33億円**を計上する。

(1) 主な補正項目

①	コロナ禍における原油価格・物価高騰対策	4, 340百万円
I	農林水産業への支援	535百万円
	・ 農業者に対して省エネルギー化や有機質肥料活用に必要な資機材整備を支援	218百万円
	・ 林業及び水産業における省エネルギー機器等の導入を支援する予算を増額	193百万円
II	中小企業への支援	1, 711百万円
	・ エネルギーコスト削減効果の高い設備投資等を支援する予算を増額	1, 633百万円
	・ 冬季の観光需要喚起のため、旅行商品造成の支援や、土産物店・観光施設等で使えるクーポン配布を実施	30百万円
	・ 賃上げを支援するため、職場環境改善に資する取組に要する経費を助成	48百万円
III	公共交通事業者等への支援	406百万円
	・ 県民生活を支えるため事業継続が求められる県内の公共交通事業者に対して運行経費の一部を支援	319百万円
	・ 物流の基幹的役割を担っている貨物自動車運送事業者に対して支援金を支給	88百万円
IV	医療機関、社会福祉施設等への支援	1, 388百万円
	・ 医療機関、介護施設、障がい福祉サービス施設、保育施設、公衆浴場等に対して応援金を支給	1, 388百万円

V その他	299百万円
・ 県立学校等における光熱費を増額	45百万円
・ 公の施設における光熱費上昇を踏まえ指定管理料を変更	254百万円

(注) 計数については、それぞれ四捨五入によっているため、合計と一致しないものがある。以下同じ。

② 新型コロナウイルス感染症対策等予算の減額補正 ▲997百万円

- ・ 事業の執行状況に応じた事業費の減額 ▲297百万円
- ・ 新型コロナウイルス感染症対策等調整費の減額 ▲700百万円

③ その他 ▲85百万円

- ・ 「しまね和牛」の認知度向上及び販路拡大の取組を緊急的に実施
10百万円
[債務負担行為15百万円]
- ・ JR線のビジネス利用を促進するため、島根県鉄道整備連絡調整協議会の取組を支援
6百万円
- ・ 台風11号及び14号により被害を受けた漁業者に対する制度融資の融資枠(2億円)を設定
1百万円
[債務負担行為8百万円]
- ・ 県有施設整備の年割変更等に伴い、令和4年度事業費を減額し、令和5年度債務負担行為を増額
▲137百万円
[債務負担行為97百万円]

(注) [] 書きは債務負担行為で外数

(2) 繰越明許費の設定

公共事業などに係る令和4年度から令和5年度への繰越限度額の設定 35,841百万円

(3) 債務負担行為の設定

公共事業などに係る債務負担行為の設定 15,854百万円
(追加分14,255百万円、変更分1,599百万円)

- ・ 債務負担行為を活用した工事施工時期の平準化 1,934百万円
人材不足が顕著な建設業における安定的な雇用の確保のため令和5年度発注工事を一部前倒して年間工事量を平準化
- ・ 公の施設の指定管理料 11,787百万円
- ・ 県立学校におけるICT教育充実のためのネットワーク回線の強化 534百万円

※ 債務負担行為とは、地方公共団体が翌年度以降に債務を負担することについて、その原因となる事項、期間及び限度額を予算の内容として定めておくもの

2 令和4年度一般会計歳入歳出予算

9月補正後予算額 (a) 5,288億円
11月補正予算額 (b) 33億円
補正後予算額 (a)+(b) 5,321億円

*対前年度同期比 97.7%

【参考】令和3年度11月補正後予算額 5,447億円

3 財源

(1) 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 39.4億円
(2) 県債 ▲1.1億円
(3) 繰越金 ▲5.7億円
合計 32.6億円